

令和6年11月26日

お知らせ



岡山県立博物館

担当者

内池、馬野

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

岡山県立博物館 テーマ展

「博物館で推し活！－学芸員の推しを紹介します－」

を開催します

岡山県立博物館には7人の学芸員が在籍し、刀剣、考古、美術、陶磁器、民俗、古文書の6分野において、「岡山の歴史と文化」というテーマに沿った展示を企画しています。

今回のテーマ展では、そのテーマにとらわれず、本当は見てもらいたいけど展示の機会に恵まれなかったものや、見方・考え方を変えてみると面白いものなど、それぞれの学芸員の「推し」の資料を集めて展示します。

あわせて、2階ホールで過去10年間に開催した展覧会のポスターやチラシをパネルにして振り返ります。ぜひ取材にお越しくください。

記

- 1 会 期 令和6年11月29日（金）～令和7年1月26日（日）
- 2 開館時間 午前9時30分～午後5時
- 3 休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、年末（12月28日～31日）
- 4 入館料 大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料
※1月1日(水・祝)元日は入館料無料
- 5 主な展示品 別添チラシのとおり
- 6 関連行事 学芸員による展示解説【申込不要、各日午後2時～3時開催】
「戦国時代の古文書・民俗」 12月7日（土）
「陶磁器・江戸時代の古文書」 12月14日（土）
「考古・美術」 1月11日（土）
「刀剣・戦国時代の古文書」 1月25日（土）
- 7 その他 詳細については、別添チラシ及び岡山県立博物館HPをご覧ください。

考古

なぜの須恵器！
古墳時代の人は、
何を考えて作ったんだろう？
でん せぼといけこふんぐんしゆつど そうしよくすえき
(伝)瀬波戸池古墳群出土装飾須恵器
館蔵

令和6年度 冬季展1 テーマ展⑥

美術

なんでこんなに
髪を高く結っているの？
岡山県指定重要文化財
ちくそう あみだによらいざぞう
木造阿弥陀如来坐像
館蔵

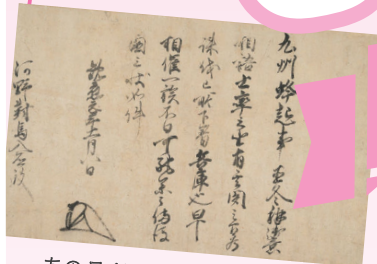
陶磁器

希少な桃山備前の
茶碗です。
びぜんやきちやわん めいただいま
備前焼茶碗 銘 只今
岡山後楽園蔵

博物館で 推し活！

—学芸員の推しを紹介します—

古文書



あの足利尊氏の手紙です。
でも、名前はなくてサインだけ。
さすが將軍はちがいます。

岡山県指定重要文化財
あしかがたかうじごはんみきょうじよ
足利尊氏御判御教書
館蔵

刀剣

一文字派の祖、
則宗が作りました。
数少ない在銘品です！
金色の拵が付いています。

重要文化財
たち めいのりむね
太刀 銘 則宗
館蔵

会場 岡山県立博物館 2階展示室
開館時間 午前9時30分～午後5時
入館料 大人250円、65歳以上120円、
高校生以下無料
休館日 月曜日、年末(12月28日(土)～31日(火))
※1月13日(月・祝)は開館、翌14日(火)に休館

過去10年分の展覧会チラシ・ポスターも紹介します(2階ホール)

1月1日(水・祝)は
無料開館！

2024 11/29 (金) → 2025 1/26 (日)

岡山県立博物館には、6分野7人の学芸員がいます。普段は「岡山の歴史と文化」というテーマに沿って、交代で展示を企画しています。今回はそのテーマにとらわれず、それぞれが今「推し」たい資料・作品を集めて紹介します。

民俗

引き出しを開け閉めすると、
音が鳴るよ！(12/7に実演予定)
はーもにかだんす
ハーマニカ筆筒 館蔵

古文書

洪庵が亡くなる年に書いた
自筆のお手紙です。

さえきうまのすけあて
佐伯右馬之介宛
おがたごうあんしよじょう
緒方洪庵書状
館蔵

学芸員による展示解説 *申込不要・各日午後2時～3時

- 【戦国時代の古文書、民俗】12月7日(土)
- 【陶磁器、江戸時代の古文書】12月14日(土)
- 【考古、美術】令和7年1月11日(土)
- 【刀剣、戦国時代の古文書】令和7年1月25日(土)



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5
TEL 086-272-1149(代表) FAX 086-272-1150
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

